

二宮像?…

校長 新妻 茂

私は、平成26年6月号の学校だよりに、現在、本校の前庭にある二宮金次郎像がどういう経緯で建っているのかということを書いたことがあります。

「6月は小笠原諸島にとって記念すべき月です。昭和43年6月26日、小笠原諸島が日本に復帰しました。それに伴って、ラドフォード提督学校の校地、校舎を引継ぎ、小学校・中学校が開校されました。その当時からラドフォード学校の敷地の中に二宮像がありました。今、中学校の前庭にある二宮像はラドフォード学校の敷地にあった二宮像が昭和47年の中学校校舎完成と同時に今の場所に移されたものです」。

では、その前はどうかということについて、当時私も不勉強だったので「よくわからない」と書いてしまったのですが、先日、「首なし金次郎像」を見学して、よく分かりました。

ラドフォード学校が1956年(昭和31年)に戦前の大村小学校の跡地に開校した時に、二宮像がないということで、扇浦小学校にあったものを移設したということです。大村小学校にあったものは、日本軍が通信施設を米軍の攻撃から守ろうと、通信施設を小学校だと米軍に思わせるために大村小学校から旭山に移設した、あの「首なし金次郎」だったということです。

昨年の11月に小笠原協会主催の交流ツアーがありましたが、その歓迎交流会で私は、たまたま大屋さんというご夫妻とテーブルが一緒になりました。私が中学校の校長をしていると自己紹介したら、大さんが「二宮金次郎像は、私たちの父が寄贈したものなんです」とおっしゃいました。

伺ってみると、大屋さんのお父さんは大屋政太郎さんという方で、大正12年に東洋捕鯨会社が事業所を父島に設置したのですが、そこで働いておられたのだそうです。だいぶ業績がよかったようで、政太郎さんは、当時あった大村小学校と扇浦小学校に二宮金次郎像をそれぞれ一つずつ寄贈したのだそうです。

大さんは「金次郎像には父の名前が刻んであるはず」とおっしゃったので、翌日、私は中学校の前庭にある金次郎像を確認したら、金次郎の左足のかかとのあたりに、確かに「大屋政太郎」と刻印してありました。みなさんも確認してみてください。

戦前の大村小学校は1884年(明治17年)に、扇浦小学校は1885年(明治18年)に開校しています。1944年強制疎開させられるまで学校としての歴史がありました。強制疎開させると学校がなくなりますから、大村小学校の金次郎像は米軍への盾とさせられたのです。戦後、米軍の兵士が首を持ち帰ったことにより今では「首なし金次郎」になっています。通信施設爆撃直後の写真を見ると、まだ首があったようなので、人為的に切り取られて持ち出されたのでしょうか。

いずれにしても、数奇な運命をたどった二体の二宮金次郎像に小笠原の歴史と戦中・戦後の激動の時代が偲べれます。

6月の主な行事予定

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 2日(金) AED講習会 耳鼻科健診(1年) | 17日(土) 定期考査前の学習教室開放 |
| 6日(火) 生徒会朝礼 | 19日(月) 学校朝礼 |
| 7日(月) 芝生の日 | 21日(水) 定期考査 英語 技術・家庭 美術 |
| 8日(木) 小笠原高等学校訪問(3年)
地域学校保健委員会 | 22日(木) 定期考査 数学 社会 保健体育 |
| 11日(日) 青灯台・大村海岸護岸ノロ落とし清掃 | 23日(金) 定期考査 国語 理科 音楽 |
| 14日(水) 芝生の日 食育 進路説明会 | ※ 7月2日(日) 遠泳大会 |
| 15日(木) 避難訓練 | |

修学旅行

修学旅行担当

3年生は、5月18日(木)～27日(土)まで、9泊10日の修学旅行に行ってきました。出発時は生憎の雨でしたが、1・2年生から心のこもった「KIZUNA」というパネルメッセージを受け、感動とともに出島しました。幸い、内地では天候に恵まれ、奈良・京都方面では座禅体験や寺・神社の見学、東京では上級学校訪問や企業見学などを行い、充実した修学旅行となりました。

日本一長い修学旅行。9泊10日という時間を集団で過ごす中で、様々な面で生徒たちの成長を感じることができました。村や保護者の皆様をはじめ、多くの方々にお世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

①	5月18日(木)	出発式、見送り式、二見港出港
②	5月19日(金)	竹芝栈橋着→島嶼会館
③	5月20日(土)	浜松町駅→品川駅→京都駅→近鉄奈良駅 奈良公園散策
④	5月21日(日)	貸し切りバス 法隆寺・薬師寺・平等院鳳凰堂・伏見稲荷大社
⑤	5月22日(月)	体験学習(座禅体験) 班別活動(公共交通機関利用)
⑥	5月23日(火)	貸し切りタクシー行動 京都駅→品川駅→浜松町駅→島嶼会館
⑦	5月24日(水)	企業訪問(株式会社コロプラ) 上級学校訪問→東京見学
⑧	5月25日(木)	東京ディズニーシー 昨年度までに離任された先生方との面会
⑨	5月26日(金)	竹芝栈橋出港
⑩	5月27日(土)	船中 二見港入港、解散式

生徒作文「修学旅行で学んだこと」(一部抜粋)

- 5月21日は学年で京都を周りました。法隆寺、薬師寺、平等院、伏見稲荷大社の中で一番、心に残っているのが伏見稲荷大社で、鳥居の道と重軽石が良く覚えています。そして22日は班で行動し、龍安寺、金閣寺、南禅寺、平安神宮に行きました。中でも金閣寺は本当に金ピカでびっくりしました。あと南禅寺の小路がとてもキレイでした。次の日はタクシーで天龍寺と清水寺に行きました。天龍寺の池が一番キレイでした。
- 奈良では奈良公園の中を周った。ガイドの方がおもしろくて楽しかったが歩くのが早くみんな疲れていた。ガイドの方の説明はわかりやすくよかった。ガイドの方と同じペースで歩いているといろいろなことを教えてくれたので話をきいていて楽しくなった。薬師寺でのおぼうさんの話では早口だったがとてもおもしろくて楽しかった。法隆寺であった修学旅行生に外人と間違われていておどろいた。
- 1年生では母島移動教室、2年生では硫黄島訪島事業、3年生では修学旅行に行き中学校ではたくさんのことを学びました。中学校生活で最後の宿泊行事を楽しく終われたのはたくさんの方の協力があったからだと思います。これから今まで学んだ事や今回の修学旅行のことを忘れずに感謝の気持ちをもって受験勉強に取り組んでいきたいと思っています。受験の時も協力してくれる人がいるはずなので、いつでも感謝の気持ちを持っていたいと思っています。修学旅行に向けて準備してくださった、先生方、保護者の皆さん本当にありがとうございました。これから修学旅行から気持ちを切り替え、勉強を頑張りたいと思っています。
- 私が訪問した学校は美容学校で、マネキンのヘアアレンジをさせて頂きました。生徒は授業を受けていたけど、休み時間にたくさん声をかけてくれて、とても良い学校でした。今回の修学旅行のスローガン、「Let's enjoy school trip!」はかなり達成できたと思います。この経験を生かし、残りの月日もみんなとたくさん思い出をつくっていききたいです。

こどもまつり

生徒会担当

5月3日(水)に、お祭り広場にて、こどもまつりが開催されました。本校の生徒は、例年通り、「ねんどで遊ぼう」「こいのぼりとかぶとを作ろう」「プロサッカー選手になろう」「はこの中身は何だろな」を出店しました。前日の放課後には、生徒会役員と3年生を中心に全校生徒が協力して準備しました。自分たちの店に、小さな子どもたちが集まり楽しんでくれている様子を見て、生徒も嬉しさを感じ充実した時間を過ごすことができたようです。小笠原の地域住民の一人として、主体となって活躍する生徒の姿を見て、とても頼もしく感じました。



夜明山戦跡調査

2年担任

前日までの雨で、足場は良い状態とは言えませんが、予定通り実施することができました。高射砲、弾薬庫跡、爆撃による陥没した地面、当時使用されていた食器、壕…。板長さんに案内していただきながら、実際に目にする戦跡の数々は、書籍や画像、映像などとは違い、生徒たちに心に深く刻まれました。学校に戻ってから、午後に行った川柳作り。午前中の戦跡調査で感じたことを、心を静め、一人一人が完成させました。どの作品も素直な気持ちが十七文字に表されている素晴らしいものだと、講師をしてくださった板長さんからもお褒めの言葉をいただきました。今回の学習が、自分の人生や社会について、人類の歴史について、改めて考えるきっかけになったものだと思います。ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。



音楽特別授業

音楽科

この日の体育館は体育館ではなく、ライブ会場でした。Okeiさん、Solzickさんそれぞれの特徴あるパフォーマンスは、小笠原の小中学生たちにとってかけがえのない経験になりました。児童生徒、教職員のみならず、保護者、地域の方にもご鑑賞いただき、大変な盛り上がりで実施することができました。

内地では、芸術鑑賞教室が年間行事として予定されている学校も多く、オーケストラや合唱、演劇や伝統芸能など、様々なジャンルの「生の舞台」に触れる機会が設けられています。場所柄、学校行事として取り組んでいくには難しい側面もありますが、今回のこの公演は、様々な方のご協力があり、実現できました。ありがとうございました。



定期健康診断の実施について

養護教諭

本校では、学校保健安全法に基づき、4～6月にかけて、定期健康診断を実施しております。島という環境の中でも、内地の学校と全く差がなく各項目の健診が実施できています。これは、保護者の方はもとより、教育委員会、診療所や各医療機関、保健所、小学校・高等学校などの連携・協力・支援があって実現できるものだと実感しております。子どもたちの健康を、多くの方が支えてくださっています。

定期健康診断は、学校生活を送る上で支障はないか、疾病や異常の疑いはないか、という視点のスクリーニング(選別)健診です。各健診終了後、ご家庭へ結果を通知し、要受診の場合は、病院受診をお願いしています。なお、学校という場での集団健診ですので、病院での結果と差異があることもありますが、その点はどうかご理解いただければ幸いです。

子どもたちが学校生活を健康な状態で送れるように、これからも定期健康診断の円滑な実施に努めていきます。そして子どもたちにも、定期健康診断を通して、自ら健康に関心を持ち、成長していることの喜び、自分の健康課題などに気づき改善しようとする力を身につけて欲しいと願っています。

母島移動教室(1年)

1年生の母島移動教室を5月30日(火)～6月1日(木)に実施しました。雨のため、予定されていた石門山等に行くことはできませんでしたが、3日間、充実した学習ができました。日程は次のとおりです。

～母島移動教室日程～

- | | |
|--------|---|
| 30日(火) | 出発式 静沢戦跡・鯨ヶ崎班行動 畜産指導所、
営農研修所、農家見学 母島中学校1年生との交流 |
| 31日(水) | 母島についての学習 船木山の滝遊歩道等の散策 |
| 1日(木) | カカオ農園見学 母島についての学習 解散式 |



※ 体験等の様子などは次号に掲載する予定です。

地域・保護者の皆様へ

○プール指導の開始について

5月23日からの雨で父島のダムの貯水率が100%となりました。現在プール指導の開始に向けて準備を進めております。プール清掃の日、プール指導開始日につきましては、改めてご連絡いたします。

○遠泳大会実施日の変更について

遠泳大会につきましては学校だより1号で7月1日(土)とお知らせいたしましたが、おがさわら丸停泊中の期間に当たり、関係機関の協力が難しく生徒の安全確保が図れないため7月2日(日)に変更いたしました。ご理解のほどよろしく願いいたします。